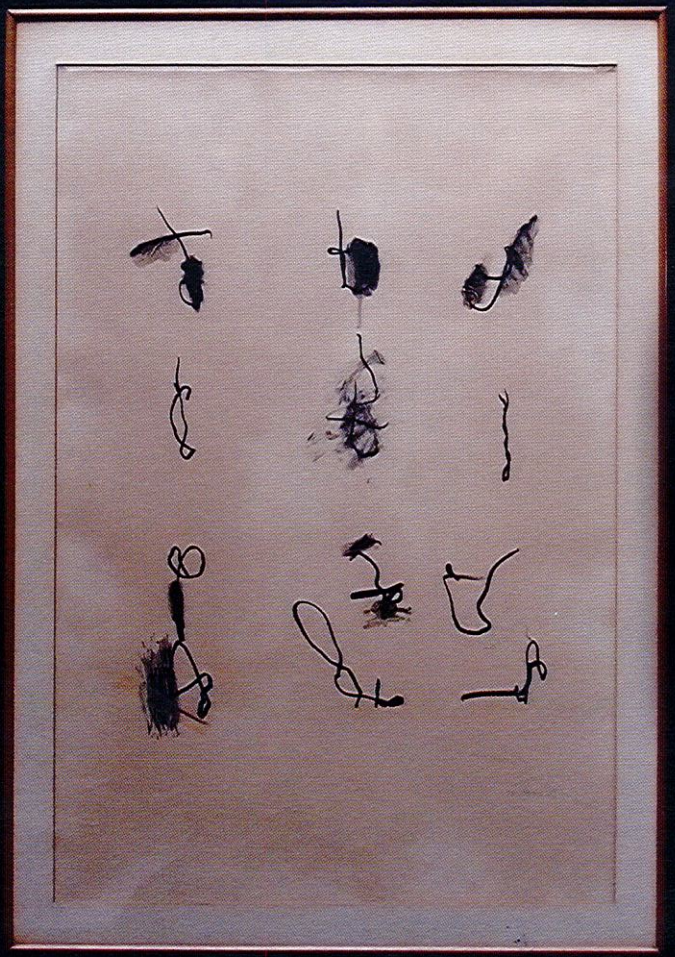
遺作展示とパフォーマンスによる

渡辺逸郎追悼展

椅子をめぐって



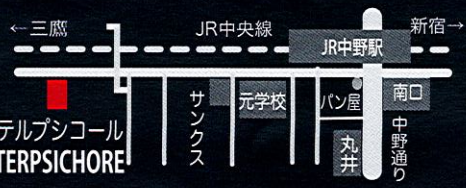
パフォーマンス
出演者

芥正彦(朗唱)
大森政秀(舞踏)
彤田丈作(舞踏)
田村泰二郎(舞踏)
田山明子(舞踏)

―椅子をめぐって―
(実行委員)

芥 正彦
安藤 祐
大森政秀
岡田隆明
小沢基弘
神山貞次郎
白澤吉利
彤田丈作
高橋貞雄
田村泰二郎
照井康夫
秦 宜子
藤川公三
星谷 章
松本順二
南 椌椌
召田政士
山田せつ子

2012年10月7日(日)
展示 13:00〜20:00
会費 3,000円
飲食付き(持ち込み大歓迎)
パフォーマンス 開演 17:00〜
問合せ 090-9371-8593(藤川)
会場 中野テルプシコール
中野区中野 3-49-15-1F
tel.03-3383-3719



JR中野駅南口下車 高円寺駅方向線路沿い徒歩7分
3-49-15.1F NAKANO NAKANO-KU TOKYO 164-0001

Design GMC. Photo Kamiyama Teijiro 2012.5.30 at Nakano TERPSICHORE

遺作展示とパフォーマンスによる

渡辺逸郎追悼展

2012年10月7日(日)　展示 13:00〜20:00

会場　中野テルプシコール
会費　3,000円

『椅子をめぐって』

2012年5月、渡辺逸郎はアトリエを兼ねた飯能市の居室で、人知れず旅立った。不意に訪れた逸郎の死。その知らせを様々な思いで受け止めた友人たちが、遺作の展示とパフォーマンスによる追悼展「椅子をめぐって」を一日のみ開催する。
渡辺逸郎は1980年代、数回に渡って「椅子シリーズ」と題したパフォーマンスを行なっている。画家としての異才が鋭く開示され、現代美術家の地歩を築きはじめたこの時期、逸郎が同時代の表現として深く影響を受けた「舞踏」への愛憎を孕ませた「返礼」の身体表現だった。この舞台を目撃した者は、鋭利な刃物を思わせる肉体とユーモアに富んだ衝迫のダンス表現に目を見張ったものだった。この追悼展のタイトル『椅子をめぐって』は画家・渡辺逸郎の変容の表現史のなかで忘れられがちな「椅子シリーズ」を忘却の淵から掬い上げ、どこかに遺されたであろう逸郎自身の「椅子」と未だ永らえている私たちの「椅子」をめぐって、追慕の廻廊を歩みたいという思いから付けられた。

Photo Kamiyama Teiziro 1980 at KOIGAKUBO Studio 33